

職務経歴書

フリガナ				性別	男	配偶者	無	生年月日(年齢)	30代	稼働開始可能日	即日対応可能	言語能力	日本語	会話	日常	作業理解	C	仕様作成	D	A 上級	
名前	H.Y			性別	男	配偶者	無	生年月日(年齢)	30代	稼働開始可能日	即日対応可能	言語能力	日本語	会話	日常	作業理解	C	仕様作成	D	B 中級	
日本住所	東京都杉並区										言語	日本語	会話		作業理解		仕様作成		C 初級		
最寄り駅	電車:丸ノ内線 方南町駅			来日				言語	英語	会話	C	作業理解	D	仕様作成	D	D 入門					
最終学歴	学校名				専攻学科				学位												
	岐阜保険短期大学				東洋医療学科				3年												
職歴	期間		会社名				部門・担当														
	2012年5月～2013年10月		株式会社CMC				整骨院スタッフ														
	2016年1月～2017年2月		株式会社エイジ				プランナー/デバッカー														
	2020年3月～2022年7月		システム会社				SE/営業/人事														
言語総合能力				資格	柔道整復師 柔道初段																

技術経験

●:実務経験1年以上/◎:実務経験有り/○:知識有り

OS	Win11	◎	WinCE		Win10	●	WinNT4.0		WinServer		WinXP	
	X-Windows		CentOS	○				WinVista		Solaris		
	Aix		Win7	◎	Win8	◎	Win10	●	Raspbian	○		
言語等	C	●	C#	●	C++/VC++	●	Java	●	JavaScript	●	JavaServlet	○
	JSP	○	Notes		Struts		Eclipse	◎	.Net		Delphi	
	VB	●	VBScript	●	HTML	◎	XML	○	UML		ASP	●
	PHP	◎	Perl		SQL	◎	Cobol		Shell	◎	Fortran	
	その他	○	Python	○	VBA	●	Ruby	○	Xcode	○	swift	○
DB等	Ajax	○	Linux	◎	BAT	●						
	Oracle	◎	SqlServer	◎	DB2		Sybase		Informix		MySql	●
	Access	○	Apache	○	Lotus Notes		WebSphere		WebLogic		Tomcat	○
その他		PL/SQL	○									
得意分野	言語	HTML/CSS/ASP/JavaScript/SQL/VBS/C/C++/C#/java/bat/shell/VBS/VBA/										
	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・HTML、CSS、PHP、Javascriptを使用したホームページの作成 ・ASP、VBS、SQL、Javascriptを用いたWEBアプリ作成 ・OfficeSoftを使用した文書、リスト、提案書の作成 ・Unityを使ったコンテンツ制作(C#) ・C/C++/C#を使用した開発 ・テストケース、単体・結合・総合テスト仕様書、設計書の作成 ・システム・ファイルのソース解析、仕様書、設計書のまとめ ・SQLを使用したデータの抽出、加工、解析 ・Java、Mapper.xmlを使用した業務システムの解析、作成 ・VBS、VBA、bat粗使用したファイル自動生成ツールの仕様、設計、構築 										

職務経歴

PL:プロジェクトリーダー /TL:チームリーダー /BSE:ブリッジSE /SE: SE /PG:プログラマー ●:経験有り

No	開発時期	期間・月	開発人数	開発システム名・開発場所	OS	言語/工具/DB	役割	要件定義	基本設計	機能設計	詳細設計	製造	単体テスト	結合テスト	総合テスト	運用・保守
1	2025年7月～現在	1	6	【目立】 ■金融システムの環境の更改と構成管理 ①Jenkinsで実行される自動化更新の構築と運用 ・Jenkinsサーバの監視と報告 ・Jenkinsサーバ上でのパイプラインの構築 ・GitLabのプロジェクトをローカルにクローンして、ローカルブランチを作成しファイル群を更新してリモートブランチにコミットしてプッシュ、マージリクエスト作成。 ・Jenkinsのパイプラインを、Gitへ繋げて作成したgroovyファイルを呼び出す設定に変更する	win11	【言語】 VBS、VBA、Teratermマクロ、bat、groovy 【開発環境】 Eclipse 【ツール】 GitLab、gradle、Teraterm 【サーバ】 SVN、Jenkins、Git	SE	●					●	●	●	●

6	2023年4月～9月	6	4～9	<p>【某保険会社②・郵便局】</p> <p>■システムのクラウド環境への移行手順設計 ①システム全体の把握 ・要件定義書、設計書、仕様書を熟読しシステム全体を把握する。 ②クラウド環境への移行手順作成 ・クラウド環境へ移行するファイルと、移行手順の考案と、ツール作成、SQL設計。 ・調査</p> <p>■データ更新・移行、ファイル配布作業 ①サーバへファイル・データのアップロード ・Tera Termと、JP1を使用したサーバーへのファイルのアップロードとそれによるデータの更新作業と、テスト ・全ユーザーへのシステムへの権限付与用SQLの構築 ・システムへ配布するファイル(CSV)抽出用ツール(VBA)の構築 ・手順書の作成 ・単体テスト ・結合テスト ・エビデンス作成</p> <p>■調査 ・端末の廃止による新規端末導入とオープンネットワーク導入によるシステム観点と、端末観点の影響調査 ・イントラネット接続の遅延改善の調査と、手順書作成</p>	win10	<p>【開発環境】 Eclipse SQL Developer Tera Term JP1 クラウド</p> <p>【言語】 JAVA PL/SQL, SQL VBA Shell</p> <p>【フレームワーク】 spring</p>	SE	●	●	●	●	●	●						
7	2023年2月～3月	2	5～7	<p>【某保険会社①】</p> <p>■単体テスト・結合テスト ①開発環境の構築 ②EclipseでのJUnitテストによるメソッドごとの単体テスト ③カバレッジJUnitテストによる別ファイルから継承されてきた変数や、関数を使ったファイルの結合テスト ④カバレッジJUnitテストが100%出なかった場合のJAVAのコードの修正 ・テスト結果のエビデンス、報告書のまとめ</p>	win10	<p>【開発環境】 Eclipse</p> <p>【言語】 JAVA</p>	SE					●	●	●					

8	2021年12月～ 2023年1月	14	<p>【証券会社】</p> <p>■証券会社のシステム仕様解析 ①設計書の読み込みと理解 ②既存のバッチファイルの解析 ③Access・ExcelVBAのコードの解析と理解 ④現行システムのテーブルのカラムの整理 ⑤現行のシステムを解析して仕様書を作成 ・データ更新用のバッチファイル、VBSファイル、SQLファイルを解析して仕様書を作成 ・制作した仕様書から次期用のデータ更新用のファイルと、仕様書を作成 ⑥WEBシステムのソースコードの編集・構築 ・現行のシステムのファイルを、エッジで動かせるようにASPファイルを編集、構築 ・次期システムのシステム説明書を作成 ⑦データ移行用バッチファイルの作成 ・現行システムで使用しているテーブルから、次期システムのテーブルにデータを登録するため、バッチファイルの中でSQLファイルを実行。次期のテーブルを作成し、現行のデータを次期用のデータに変換するために変換用のデータが登録されているテーブルを使い、次期テーブルにデータを変換登録するバッチファイルを作成。 ⑧データ移行用SQLの作成 ・現行テーブルからデータを抽出し、データ変換用のテーブルをLEFT JOINを使い外部結合して、次期用のデータ変換して次期テーブルに登録するSQLファイルを作成 (外部結合する理由は、変換されなかったデータは、現行のデータのまま登録しデータ登録の漏れを防ぐため)</p> <p>■製造・テスト ①単体テスト作業、仕様書の作成 ②移行テスト作業、仕様書、手順書の作成 ③総合テスト仕様書の作成 ④データ移行用のBATファイル、SQLファイルの作成 ⑤データ移行作業 ・構築したバッチファイルとSQLファイルを使用し、次期システム用の新規テーブルの作成、データの登録、データ変換用のテーブルを使用したデータ変換を行いました。 ⑥データ更新用ファイルを、次期サービス用に編集 ・現行のデータ更新用のBAT、VBS、SQLファイルをそれぞれ解析し、ファイル全体のフローチャート作成。 次期で使用する環境(フォルダ名、データベース名)に編集。 ・次期で使用するデータ更新用のファイルの設計書を作成。 ⑦プロト版の単体テスト ⑧システムのユーザーのアカウントに対する参照権限のソースの解析 ⑨システムのユーザーごとの参照権限のテスト ⑩エビデンスまとめ ⑪不具合の対応・修正</p>	Win10	<p>【ツール】 Excel AmazonWorkSpace</p> <p>【言語】 AccessVBA ExcelVBA VBS SQL</p> <p>【ファイル】 バッチファイル ASPファイル VBSファイル SQLファイル</p> <p>【制作資料】 データ移行設計書 移行手順書(システム、データ) システム説明書 テーブル定義書</p>	SE	●	●	●	●	●	●	●	●
---	----------------------	----	---	-------	--	----	---	---	---	---	---	---	---	---

16	2020年3月～ 2020年9月	7	4 <ul style="list-style-type: none"> ■コーポレート会社のホームページ制作 <ul style="list-style-type: none"> ・HTMLの設計・修正 ・CSSの修正 ・JavaScriptnoのプラグイン ・phpの修正 ■自社のホームページ制作 <ul style="list-style-type: none"> ・HTMLの設計・修正 ・CSSの修正 ・phpの修正 ■HTML <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルの設定 ・画像の貼り付け ・文章改行 ・リンクの設定(外部・ページの連携・メール) ・見出し、段落の設定 ・テーブルの設定 ・CSSへのリンクの設定 ・metaの設定 ・箇条書きの設定 ・インラインフレーム・枠のサイズの設定 ・インラインフレーム枠内表示ページの縮小 ■CSS <ul style="list-style-type: none"> ・フォントサイズ・カラーの設定 ・背景カラー・画像の設定 ・幅・高さ設定 ・左・右・中央・配置の設定 ・余白の設定 ・枠線の設定 ・箇条書きのブレットの削除 ・リンクのテキスト設定 	Win10	【言語】 HTML CSS JavaScript php 【システム】 WordPress	SE	●	●	●	●	●	●	●	●	●
17	2016年1月～ 2017年2月	13	7～ 8 【株式会社エイジ】 ■スマートフォンゲームアプリの企画・運用・保守 ・企画考案/補助 ・スマートフォンゲームアプリの企画/企画書作成 ・デバッグ作業 ・マスターデータ(CSV)修正 ・パラメータ設定 ・レベルデザイン ・QA	Win7 Android iOS	【ツール】 Word Exel PowerPoint		●	●			●	●	●	●	●

2	<p>テスト仕様の書作成 (単体テスト、データ移行テスト、総合テスト)</p>	<p>仕様書を読みテストするべき機能の洗い出し、テストを行う大項目に分類しました。 項目は、機能のサイズに合わせて、中項目、小項目とカテゴリライズしました。 次に、テストの道筋をテスト観点でわかりやすく示しました。 そして、テスト観点がまとまった時点で、レビューしました。 さらに、テスト観点到に注釈をつけ、誰でも確認する必要がなくテストケースを作れるようにしました。 単体テスト仕様書を制作し、そのファイルを使用してテストの実行をしました。 また、テスト結果を別ファイルにエビデンスとしてまとめました。</p>
3	<p>テスト計画書の制作</p>	<p>テスト計画は、必ず計画→実行→評価→改善のPDCAサイクルの流れ道理に実行できるように作成しています。 まず、テストの目的、提出先を明記化して、特定した要求事項をどのようにテストするかを記述しました。 次にテストの範囲を記載し、テストの手順、テストレベル構成、担当者、手法、使用ツールなどを記載しました。 そして、どこまででテスト完了と判断するかの基準を決めて設定した内容を記載しました。 終了基準を満たさなかった場合、必要に応じてどんなテストを追加するかなどの記述もしました。</p>
4	<p>Linux環境でのネットワーク設定</p>	<p>RaspberryPiのネットワーク設定LXTerminalを使用してLinuxコマンドで行いました。 ifconfigで現在のIPアドレスを調べて、sudo nano /etc/dhcpd.confでIPアドレスが記録されるファイルを開き、IPアドレスを固定化しました。</p>
5	<p>Webサイト構築(研修中)</p>	<p>コーポレートサイトや、ECサイトの構築経験がありWordpressも使用しておりました。 HTML、CSSによるサイトのページ構築とレイアウト、PHPとMySQLを使用した新規アカウント作成と、ログイン・ログアウトのページを制作しました。 JavaScriptや、jQueryによる動的な演出のあるサイトの構築した経験があります。 また、GoogleマップのAPIを使用してサイトに地図の表示もいたしました。</p>
6	<p>Webサーバー構築(研修中)</p>	<p>RaspberryPiを使用してWebサーバーにWebサーバーを構築し他経験があります。 まず、セキュリティとしてファイアウォールをインストールをインストールして、ポート開放の設定を行いました。 開放したポート以外は閉じるように設定し、最後にファイアウォールを有効化して設定しました。 次に、Webサーバーのインストールと起動を行い、公開するWebページをRaspberry Piのフォルダに作成して、Raspberry PiのIPアドレスをブラウザに入力し、作成したHTMLファイルの内容が表示されるかテストをした経験があります。</p>
7	<p>テスター (WEB、スマホ、アプリ(iOS/Android)など)</p>	<p>Android、iOSのWebアプリのテスト経験があります。 こちらは、仕様書どおりにアプリが稼働するかをアプリ側と、マスターデータ側の1つを見てテストを行いました。 文章の添削、誤字・脱字の確認、グラフィックが設定どおりに変更されるか各種パラメーターのチェックその他に、演出や数値、新規アカウントの作成テスト、アプリとマスターデータを仕様書と照らし合わせて作業行っていました。 また、不具合を起こしているソースコードを予想して、問題の箇所のソースコードを確認し、不具合をブレイクポイントなどで特定しました。 その後修正して単体テストを行い、正常に稼働したことを確認し、結合テストを行なった後、実機でのテストを行い不具合解決をした経験があります。</p>
8	<p>SQL</p>	<p>大手通信会社でデータのスコアリング作業と、データベースのバックアップ作用を行った経験があります。 スコアリング作業に関しましては高セキュリティ環境からデータを抽出し、AIプラットフォームを利用して、予測モデルをデータに適用して加工したものを先方が閲覧できるように、一般的なセキュリティ環境のLinuxサーバーにアップロードする作業を行っていました。 途中でデータが上手く抽出できていないことがあり、そちらを確認するために、『COUNT()』を使用して、件数を確認したりしました。 また、データのスコアリング時にエラーが出てしまったことがございました。 このときは、問題となっていたカラムを『GROUP BY句』を利用し、カラム内に入力されているデータを確認しました。 その結果、問題のカラムが数値型に対し、『01から09』までのデータが入力されていました。 『01』など0から始まる数値をシステムが文字型と認識してしまい、(数値型カラムに、文字列型のデータを入れる事になる)エラーが起こってしまったことがわかりました。 それを解決するために、『REPLACE()』を使いカラム内の0を消去して抽出を行うことで、エラーを解消した経験があります。</p> <p>証券会社のシステムのデータ移行作業のために、次期システムから必要なくなったり、新規で追加したり変更したりするテーブルやカラムの整理を行い、データ移行設計書や移行手順書、テーブル定義書を作成しました。 また、次期システムに合ったデータを登録できるようにテーブルやカラムの設計を行い、実際にCSVファイルなどにして抽出して次期システムにバッチファイルを使用してデータを移行しました。</p>